

- 問1 赤道周辺の熱帯地域において、日中の強い日差しによって地表の空気が温められ、激しい上昇気流が発生することで午後に降る強い雨を何と呼びますか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)

1. サイクロン

2. スコール

3. モンスーン

4. やませ
- 問2 世界各地で見られる宗教の特色と文化について、ヨーロッパ諸国で信仰され、そこから南北アメリカ大陸へと広がった宗教の説明として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 鳥取県公立入試 類似)

1. インドで最も多くの信者を持ち、カースト制度などの社会構造とも密接に関わってきた宗教である。

2. ドイツなどの諸国において、冬の伝統行事であるクリスマスマーケットに象徴されるように、人々の生活習慣に深く浸透している宗教である。

3. 東南アジアのタイなどで広く信仰され、寺院での修行や慈悲の心を重んじる宗教である。

4. 西アジアや北アフリカを中心に広がり、一日に数回の礼拝を行うなど厳しい戒律を持つ宗教である。
- 問3 ある地域の気象データを確認すると、年平均気温が27.6℃に達し、月ごとの平均気温も常に25℃前後で推移しており、季節による変化がほとんど見られません。また、年間の降水量が2000mmを超えるような「高温多湿」な特徴を持つこの気候帯の名称を答えなさい。 (2017年 長野県公立入試 類似)

1. 冷帯（亜寒帯）

2. 乾燥帯

3. 温帯

4. 熱帯
- 問4 1月の平均気温がマイナス20度を下回るほど厳寒である一方、7月には20度近くまで気温が上昇し、1年を通じた気温の差（年較差）が非常に大きい気候帯があります。この気候帯の名称と、そこに広がる広大な針葉樹林の呼び名の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

1. 寒帯とツンドラ

2. 熱帯とジャングル

3. 亜寒帯（冷帯）とタイガ

4. 温帯と混合林
- 問5 北半球の高緯度に位置する、ある地域の気候について説明した次の文章を読み、あてはまる気候区分を答えなさい。この地域では、1月の平均気温がマイナス10度近くまで下がり、夏の最高気温も12度程度にとどまります。その結果、年平均気温は0.9度と非常に低く、冬の寒さが極めて厳しいのが特徴です。 (2023年 福岡県公立入試 類似)

1. 地中海性気候

2. 冷帯（亜寒帯）

3. 西岸海洋性気候

4. 寒帯
- 問6 航空機を利用して日本からヨーロッパへ向かう際、西へ向かう往路は、東へ向かう復路（日本への帰国便）に比べて飛行時間が長くなるのが一般的です。このような現象が起こる理由として、上空の気象条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2023年 福井県公立入試 類似)

1. 日本列島の太平洋側を北上する日本海流（黒潮）によって、上空の空気が暖められ激しい上昇気流が発生するため。

2. 赤道付近から北に向かって吹く貿易風の影響を受け、機体が予定の航路から大きく北へ押し流されるため。

3. 中緯度地域の上空を西から東に向かって吹く偏西風が、西へ進む航空機にとって強い向かい風となるため。

4. 季節によって吹く方向が逆転する季節風の影響で、日本から出発する際は常に強い逆風を受けるため。
- 問7 緯度がおおよそ30度から60度付近の中緯度地域に広く分布し、日本を含む多くの国々が属している気候帯について、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)

1. 一年を通じて気温が高く、降水量の多い時期と少ない時期の差がはっきりしている。

2. 夏は短く、冬の寒さが非常に厳しいため、針葉樹のタイガが広がっている。

3. 一年中降水量が極めて少なく、樹木がほとんど育たない。

4. 四季の変化がはっきりしており、一年を通じて適度な降水量がある。
- 問8 ロシアのヤクーツクなどの寒冷地で見られる集合住宅は、建物の床下を地面から離れた「高床式」の構造になっています。このように建築する理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 徳島県公立入試 類似)

1. 暖房などの建物の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、地盤が沈下するのを防ぐため

2. 冬場の激しい積雪によって、一階部分の出入り口や窓がふさがれるのを防ぐため

3. 夏場の激しい降雨によって発生する大規模な洪水から、住居が浸水するのを防ぐため

4. 地面からの湿気が建物内にこもるのを防ぎ、建材である木材の腐食を抑えるため
- 問9 イタリアのベネチアでは、高潮による街の浸水被害が頻発し、将来的な水没の危険性が指摘されています。この背景にある、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出増加によって引き起こされる地球規模の環境問題と、その影響について正しく説明しているものはどれですか。 (2020年 茨城県公立入試 類似)

1. 硫酸酸化物などが雨に溶けて酸性雨となり、石造りの歴史的な街並みを腐食させる。

2. 化石燃料の燃焼による排熱が都市にこもり、ヒートアイランド現象によって海水の蒸発が加速する。

3. 森林の減少により地表の保水力が失われ、土砂流出によって街の地盤が不安定になる。

4. 二酸化炭素の濃度上昇により地球全体の気温が上がり、海面が上昇することで低地が浸水する。
- 問10 ヨーロッパ北西部は、日本で最も北に位置する北海道よりも高い緯度にありながら、冬の寒さが比較的穏やかであるという特徴があります。この気候的要因となっている「暖流」と「風」の組み合わせとして、正しいものはどれですか。 (2024年 香川県公立入試 類似)

1. 日本海流と季節風（モンスーン）

2. 北大西洋海流と貿易風

3. 北大西洋海流と偏西風

4. 千島海流と偏西風
- 問11 現代の中国が抱える人口問題について、老年人口の推移とその背景を説明したものとして正しいものを選択してください。 (2024年 山形県公立入試 類似)

1. 都市部への人口集中により、農村部においてのみ老年人口の割合が一定に保たれている。

2. 若年層の人口が老年人口を大幅に上回り続けているため、高齢化の速度は極めて緩やかである。

3. 一人っ子政策の廃止によって出生率が劇的に改善したため、高齢化の傾向は解消された。

4. 老年人口の割合が非常に短期間で上昇しており、急速な高齢化への対応が課題となっている。
- 問12 東南アジア諸国における宗教の分布と歴史的背景について述べた文として、統計上の特徴と一致する正しいものはどれか、選びなさい。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)

1. フィリピンは、かつての宗主国の影響により、東南アジアでは珍しくキリスト教徒が多数派である。

2. マレーシアでは、宗教的規制が厳しく、イスラム教以外の宗教を信仰することは禁止されている。

3. インドネシアは、地理的にインドに近いため、全人口の大多数がヒンドゥー教を信仰している。

4. タイやミャンマーなど大陸部の国々では、人口の約9割を仏教徒が占めている。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 スコール	赤道直下では連日のように強い日差しが照りつけるため、暖められた空気が急激に上昇して積乱雲を発達させます。これにより、短時間で激しく降る「スコール」という雨がもたらされます。季節風を意味するモンスーンや、熱帯低気圧であるサイクロンとは発生の仕組みが異なります。
問2	答え 2 ドイツなどの諸国において、冬の伝統行事であるクリスマスマーケットに象徴されるように、人々の生活習慣に深く浸透している宗教である。	キリスト教は、ヨーロッパの文化や年中行事と密接に関わっています。宗教別人口構成比で見ると、ヨーロッパ諸国の影響を強く受けた南北アメリカ大陸でも、この宗教が支配的な割合を占める傾向にあります。他の選択肢は、順にイスラム教、ヒンドゥー教、仏教の解説です。
問3	答え 4 熱帯	赤道に近い低緯度地域では、一年を通じて太陽の光を強く受けるため、季節を問わず気温が高い状態が維持されます。強い日射によって上昇気流が発生しやすく、スコールのような激しい雨が頻繁に降るため、年間降水量も非常に多くなるのが特徴です。
問4	答え 3 亜寒帯（冷帯）とタイガ	北半球の高緯度地域に広がる亜寒帯（冷帯）は、冬の寒さが極めて厳しいものの、夏には樹木が成長できる程度まで気温が上がるのが特徴です。この気候条件のもとで、シベリアや北アメリカ大陸北部にはタイガと呼ばれる世界最大の針葉樹林帯が形成されています。寒帯は夏でも気温が上がらず樹木が育たないため、タイガは見られません。
問5	答え 2 冷帯（亜寒帯）	高緯度地域で見られるこの気候は、冬の気温が氷点下まで大きく下がる一方、夏には短い期間ながら気温が10度を超える程度まで上昇するため、樹木の生育が可能です。このため、広大な針葉樹林（タイガ）が形成されます。年平均気温が極めて低くなるのは、冬の冷え込みが非常に厳しいためであり、北半球のロシアやカナダ、日本の北海道などに広く分布しています。
問6	答え 3 中緯度地域の上空を西から東に向かって吹く偏西風が、西へ進む航空機にとって強い向かい風となるため。	日本やヨーロッパが位置する中緯度地域の上空には、偏西風という西から東へ向かう強い風が常に吹いています。航空機が日本から西にあるヨーロッパへ向かう際は、この風に逆らう「向かい風」を受けるため速度が上がらず、逆にヨーロッパから東にある日本へ戻る際は「追い風」に乗るため速度が上がります。このため、往路と復路で数時間の飛行時間の差が生じます。
問7	答え 4 四季の変化がはっきりしており、一年を通じて適度な降水量がある。	中緯度地域は太陽の南中高度が季節によって大きく変化するため、気温の年較差が生じやすく、春夏秋冬という明確な季節の変化が現れます。この気候帯は温帯と呼ばれ、適度な降水があるため農業に適しており、古くから文明が発展し人口が密集する傾向にあります。
問8	答え 1 暖房などの建物の熱が地面に伝わって永久凍土が溶け、地盤が沈下するのを防ぐため	シベリアなどの寒冷地では、地下に一年中凍ったままの「永久凍土」が広がっています。暖房の効いた建物が直接地面に接していると、その熱によって永久凍土が溶け、地盤が緩んで建物が傾いたり沈んだりする恐れがあります。そのため、床下に隙間を作って外気（冷たい空気）を通し、建物の熱が直接地面に伝わらないように工夫されています。東南アジアなどの低地で見られる高床式住居は主に湿気や洪水対策ですが、寒冷地では地盤の安定が目的であるという違いを理解しておくことが重要です。
問9	答え 4 二酸化炭素の濃度上昇により地球全体の気温が上がリ、海面が上昇することで低地が浸水する。	石油や石炭などの化石燃料を大量に消費することで、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの濃度が上昇します。これにより地球全体の気温が上がる地球温暖化が進行すると、氷河が溶けたり海水の体積が膨張したりするため、海面が上昇します。その結果、ベネチアのような海抜の低い地域では浸水被害が深刻化しています。
問10	答え 3 北大西洋海流と偏西風	ヨーロッパの西側の海域には、低緯度から熱を運ぶ暖流である北大西洋海流が流れています。この暖流の上で温められた湿った空気が、一年中吹いている偏西風によって大陸へと運ばれるため、高緯度であっても冬の気温が下がりにくなります。これに対し、日本のような東アジアの気候は季節風の影響を強く受けます。
問11	答え 4 老年人口の割合が非常に短期間で上昇しており、急速な高齢化への対応が課題となっている。	中国の人口構造の変化は、他国が数十年かけて経験した変化をより短い期間で駆け抜けている点に特徴があります。2000年を境に老年人口の割合を示すグラフの傾きが急変していることは、社会保障制度の整備が追いつかないほどの速度で高齢化が進行していることを示しています。これは「急速に増えている」老年人口を、少なくなった若年層で支えなければならないという将来的な不安要素となっています。
問12	答え 4 タイやミャンマーなど大陸部の国々では、人口の約9割を仏教徒が占めている。	東南アジアの宗教分布は地域ごとに明確な特徴があります。タイなどの大陸部では仏教が厚く信仰されており、信者割合が9割を超える国も存在します。一方、インドネシアは世界最大のイスラム教徒人口を持つ国であり、フィリピンはスペインの植民地時代の影響でキリスト教（カトリック）が多数派です。マレーシアはイスラム教を国教としていますが、他宗教の信仰も認められている多民族・多宗教国家です。